

HIEA Let's Join Hands

レッツ・ジョイン・ハンズ



羽島市国際交流協会ニュース第81号 2025年3月発行 〒501-6292 羽島市役所内 ☎058-392-1111



防災セミナー

10月13日

市の危機管理課職員を講師に招き、市内在住外国人等を対象とした「防災セミナー」を開催しました。

当日は、外国人8名、日本語ボランティア6名の計14名が参加し、地震に対する備えや地震が発生した際の対応などの防災に関する内容と、弾道ミサイルが発射された際の対応について学びました。セミナーの中では、警報（Jアラート）が発表された際の避難訓練も実施され、低い姿勢で身をかがめる方法について学びました。参加者からは「身の安全を守る大切さを知っていると安全につながる事が分かった」という感想があり、日本の防災システムや緊急時の対応方法を知る良い機会となりました。



Jアラート発表時の訓練

幼児向け英語遊び

10月～3月



リキ先生

スペイン出身のリキ先生を講師に招き、0歳から3歳までの乳幼児と保護者を対象とした幼児向け英語遊びを資源物ストックヤードにて開催しました。

「How's the weather?」の歌に合わせて全身を使って天気のリキ先生をしたり、子どもたちがフルーツやアルファベットのおもちゃを大きな袋から取り出し、リキ先生と一緒におもちゃの名前を英語で復唱する遊びを行いました。

子どもたちは、リキ先生や保護者と一緒に、楽しく英語に触れることができました。

来年度も当事業は開催予定です。人気の事業となっていますので、お早めの申し込みをお待ちしております。



授業の様子

国際交流のつどい

11月16日



東松寛文さん

【講演内容の一部】

東松さんは、羽島市出身で、現在は東京の広告代理店に勤務するサラリーマンです。平日は仕事に励みながら、休日は世界各地を旅行し、これまでに延べ89カ国222都市（国際交流のつどい時点）を訪れたそうです。

海外旅行のルーティーンは、金曜日の勤務後に空港へ直行し、土日に海外を満喫してから日曜日の夜に現地を発ち、月曜日には朝から元気に出社することだと話されました。また、サラリーマンとして世界一周を達成するため、日本にいる間は飛行機から飛行機へ乗り継ぐ間の“トランジット”だと捉えていると述べられました。

東松さんが海外旅行を始めるきっかけになったのは、ロサンゼルスへのNBA（バスケットボール）観戦旅行だそうです。憧れのNBAの観戦チケットを手に入れたことで、仕事で多忙な中、有給休暇を使ってロサンゼルスを訪れ、片言の英語でもなんとか宿泊先を見つけることができ、NBAの試合を楽しまれたとのこと。この時、現地では平日にもかかわらず多くの人々が人生を楽しんでいる姿に感銘を受け、短い休暇でも海外旅行を楽しむことができると考えるようになったと語られました。それ以来、頻繁に海外旅行をされるようになったそうです。

また、数多くの旅行の中でも特に印象に残った出来事として、インドとパキスタンの国境付近での経験を挙げられました。ワガ国境という陸路の国境では、毎日国境の閉門の際にセレモニーが行われています。当時は両国の関係悪化が報じられていましたが、そのセレモニーでは、賑やかな音楽とともに両国民の笑顔が溢れた平和な光景を目の当たりにしたそうです。

不二羽島文化センターにて「国際交流のつどい」を開催しました。

今年度は羽島市の市制施行70周年を記念して、羽島市アンバサダーであり、世界各地を旅行しているリーマントラベラーの東松寛文さんを講師に招き、「世界で見てきたいろんな生き方日本で見つけた自分らしい生き方」と題し、講演会を行いました。

講演では、東松さんが世界を旅行する中で体験した衝撃的な出来事や、旅行を通じて見つけた自分らしい生き方についてお話を聞くことができました。



講演の様子

この経験から、訪問前の印象と現地で感じる印象は大きく異なることが多いことを実感され、自らの目で見て感じることの重要性を感じたそうです。

講演の最後には、今後の目標はリーマントラベラーとして宇宙へ行くことだと語られ、来場者は東松さんの今後の挑戦に期待を寄せました。



取材を受ける
東松さん



羽島市の魅力を
語る場面もありました

【来場者との質疑応答の一部】

Q これまで旅行した中でベストワンの国はどこですか？

A キューバです。旅行した国の中でも、特にキューバでは、言葉も通じない旅人の自分とすぐに打ち解け、自宅でご飯をご馳走してくれるなど、人の温かさを感じました。

Q 海外旅行へ行くようになり、英語は勉強するようになりましたか？

A 特に勉強はしていません。片言の英語やボディランゲージでも海外旅行は楽しめました。

<<参加者からの声>>

- ・世界各国のいろんな生き方を楽しく知ることができた。
- ・自分の思っていた当たり前とは違う考えを知ることができ、世界が広がった。
- ・休日に海外旅行を実行したい。

英会話講座

10月・11月（毎週水曜日）

9月から引き続き、川島真紀先生を講師に招き、市役所の市民活用スペースにて「英会話講座」を開催しました。

全10回の講座の中では、日常や旅行の際に使用する、英会話で頻出の表現やイディオムを学習しました。回を経るごとに参加者の皆さんが打ち解けていき、後半の講座では、自身が海外を訪問した際の体験談を交えつつ、自分なりの表現を積極的に発表し、確認し合う姿が見られました。この講座を通して、英語への興味を高め、国際感覚を身に着ける良い機会となりました。



講座の様子

ハロウィンイベント

10月31日

市ALTのアンディ先生とジョン先生を講師に招き、小学校および義務教育学校の1年生～3年生までを対象とした「ハロウィンイベント」を福寿コミュニティセンターにて開催しました。

先生・参加者ともに思い思いの仮装をしてイベントに参加し、会場はハロウィンをテーマにした装飾で彩られました。

イベントでは英語でじゃんけん（Rock-Paper-Scissors）をして勝った人数を競うゲームや、目隠しをした状態で幽霊（Ghost）のイラストに顔のパーツを当てはめるゲームを行いました。また、ハロウィンの曲に合わせて楽しくダンスも楽しみました。最後に、子どもたちが先生からお菓子を受け取り喜ぶ姿もあり、とても賑やかで楽しいひとときとなりました。



ゲームの様子①



ゲームの様子②

国際料理教室

12月4日



ヒエンさん

岐阜県国際交流センターの国際交流員で、ベトナム出身のファム フォン ヒエンさんを講師に招き、ゴイクオン（ベトナムの生春巻き）を作る国際料理教室を正木コミュニティセンターにて開催しました。

ゴイクオンはライスペーパーに海老や肉、生野菜を巻き、魚醤（ヌクナム）ベースのタレにひたして食べるとてもヘルシーな料理です。ライスペーパーに食材を巻くにはコツが必要なようで、参加者はヒエンさんが生春巻きを巻く様子をよく観察し、実際に挑戦していました。ゴイクオンは海老や肉のジューシーさと生野菜のシャキシャキ感、タレの塩味が調和した新感覚で美味しい味わいでした。

参加者の満足度が非常に高い講座となり、楽しく異文化に触れることが出来ました。



ゴイクオン

クリスマスイベント**12月25日**

市ALTのジョン先生を講師に招き、小学校および義務教育学校の1年生～3年生までを対象とした「クリスマスイベント」を福寿コミュニティセンターにて開催しました。

子どもたちは、クリスマスにちなんだサンタクロースやトナカイなどの衣装を着てイベントに参加しました。

イベントの中では、イラストが描かれたカードを使い、関連するカードをつなげていくチェーンゲーム(Chain Game)と、クリスマスをモチーフにしたすごろくを行いました。

イベントの最後には、ジョン先生から「What Animals Do You Like? (どんな動物が好きですか?)」という質問があり、子どもたちは英語で答えて記念のお菓子のプレゼントをもらい、大喜びの様子でした。

子どもたちはゲームを通じ、親しみをもちながら英語を学ぶことができました。

**講座の様子****お菓子のプレゼント****こども向け料理教室****12月26日****カステンゲル**

市ALTのアンディ先生とイルワン先生を講師に招き、小学生・中学生および義務教育学校の児童生徒を対象とした「こども向け料理教室」を正木コミュニティセンターにて開催しました。

講座では、イルワン先生の出身国、インドネシアのお菓子、カステンゲルを作りました。

子どもたちはグループに分かれて調理を行いました。年齢や学校が異なる子どもたち同士も、作業を分担するなどコミュニケーションをとり、協力しながら和気あいあいと調理を楽しんでいる様子でした。

カステンゲルはクッキーのような見た目、チーズの香ばしい味わいがあり、焼き立てのものを美味しそうに頬張っている姿が印象的でした。

アンケートでは「来年も参加したい」、「楽しかった」という感想が多く寄せられ、好評な講座となりました。

**調理の様子**

日本文化体験講座

1月12日



書道体験

日本語ひろば羽島市主体のもと、市内等在住外国人を対象とした「日本文化体験講座」を開催しました。

参加者は、日本語ボランティアの方々とともに、書道や百人一首、けん玉などを体験したほか、講座の最後にはぜんざいを試食し、日本の正月の伝統文化を楽しんでいる様子でした。

中国出身の参加者が書道で自国の漢字を披露する場面もあり、日本文化の体験だけでなく、互いの文化も伝え合う機会となりました。

ワインセミナー

2月25日

岐阜大学地域科学部准教授のゲラン・ジルさんを講師に招き、BLOCK47にて「ワインセミナー」を開催しました。

今年度はフランスのラングドック・ルシヨン地方がテーマとなりました。ジルさんからスライドで同地方の特色や試飲する4種類のワインの製作者についてご紹介いただきました。その後、ワインのテイastingを行い、銘柄ごとの違いを楽しみました。また、ワインに合う料理も提供され、参加者たちは歓談しながら楽しむことができました。フランスパンのバゲットにチーズを付けて食べる方法もジルさんから紹介され、参加者から大変好評でした。「ジルの説明がとても楽しかった」、「参加者同士で交流を深められ良かった」という感想が寄せられ、イベントは盛況でした。



ジルの説明



試飲の様子

【ワインリスト】 ～フランス/ラングドック・ルシヨン地方～

● 白ワイン

○コート カタニス ブラン ユルティムレコルト COTES CATALANES BLANC ULTIMERECOLTE

甘口ワインでフルーティーな味わい。

○コート ベズィエ ブラン ローズ デミール COTEAUX DE BEZIERS BLANC LA ROSE D'EMILE

辛口ワインで、草木やアロマのようなニュアンスがあり、さわやかな後味。

● 赤ワイン

○コート ベズィエ ヴィニュト モンペール COTEAUX DE BEZIERS LA VIGNE DE MON PERF

甘い香りがあり、旨味・酸味・渋みが調和した柔らかな口当たり。

○コート ベズィエ ヴェルルド カニャン ノール COTEAUX DE BEZIERS VELOURS DE CARIGNAN NOIR

すっきりした口当たりで、お肉の香りをより引き立てるような味わい。

令和7年度 協会会員募集

◆新年度会員募集

会員期間：入会日～令和8年3月31日

当協会では、世界各国の人々、教育、文化、産業などのあらゆる分野での交流を通して、友好の絆を深め、国際交流の輪を広げるために、令和7年度会員を募集します。

多くの個人、法人、団体の皆様のご支援が、協会の活動を広げていきます。

会員の皆さまの継続的なご支援をよろしくお願いいたします。

また、お知り合いで国際交流に興味のある方がおみえでしたら是非ご紹介ください。

◆主な事業

- ①国際理解講座の開催 ②外国語講座の開催 ③交流会の開催
- ④各種イベントの開催 ⑤ホームステイの受入れ ⑥ボランティア活動の推進
- ⑦国際交流活動のサークルの支援 ⑧会報誌の発行 ⑨ホームページ運用（情報提供）

◆会員特典

- ①イベント・講座等の案内 ②イベント・講座等への優先的な参加
- ③イベント・講座等の参加費の割引 ④会報誌の提供

◆会員区分

個人会員：市内等に居住又は勤務している方（会費一口2,000円）

学生会員：市内等に居住又は市内等の学校に通学している方（会費一口1,000円）

法人・団体会員：市内等に本社、営業所、工場などを有する会社・組合・団体等
（会費一口10,000円）

特別会員：外国籍を有し、永久的に日本国内に居住せず、研修・就業等の目的で在留する外国人（会費無料）

書き損じはがきの回収

当協会では、(公社)日本ユネスコ協会連盟の「世界寺子屋運動」に協力し、「書き損じはがき」を回収しています。「書き損じはがき」とは、書き間違いや古いなどの理由で投函されていない未使用のはがきのことです。



令和6年度は、はがき1,219枚を回収し、50,804円分を(公社)日本ユネスコ協会連盟に寄付しました。ご協力ありがとうございました。

「書き損じはがき」がご家庭に眠っている場合は、市役所1階総合案内と図書館において引き続き回収していますので、ご協力をよろしくお願いいたします。

開催案内

【令和7年度国際交流協会 理事会・総会】

日時 令和7年5月27日(火) 理事会/13時30分から 総会/14時30分から

場所 羽島市役所 301・302会議室

議題 ①役員を選任について

②令和6年度羽島市国際交流協会事業報告及び決算について

③令和7年度羽島市国際交流協会事業計画(案)及び予算(案)について など

【幼児向け英語遊び】（毎月第3木曜日 開催）

内容 外国人講師による英語絵本の読み聞かせや音楽に合わせた体の運動 など

日時 令和7年4月17日(木) 10時30分～11時15分

場所 資源物ストックヤード（羽島市堀津町須賀南2丁目29）

定員 3歳までの乳幼児と保護者 20組

参加料 会員/無料 非会員/500円

【ホームステイ受入ボランティア 募集】

内容 アメリカのオレゴン州から訪れる学生及び引率者のホームステイを受け入れてくださるボランティアを募集します。

ご興味のある方は、協会事務局までご連絡ください。

※滞在期間中の平日は、基本的に団体行動（学校訪問、観光等を予定）となりますので、集合場所（羽島市役所やJR岐阜羽島駅等）への送迎をお願いします。

募集期間 令和7年4月21日(月)まで

受入期間 令和7年6月20日(金)～26日(木)

◆ 皆さんからの情報をお待ちしています

個人やサークルなどの国際交流活動、海外旅行での異文化体験、イベント案内など、国際交流協会会員の皆さんにお届けしたい情報がありましたら、事務局へお知らせください。



HP



Facebook

羽島市国際交流協会

事務局 羽島市竹鼻町55番地 羽島市役所市民協働課内

TEL 058-392-1111(内線2312) / FAX 058-394-0025 / Email kyodo@city.hashima.lg.jp

Home page <http://www.city.hashima.lg.jp/0000011009.html>

Facebook <https://www.facebook.com/HashimaCityInternationalExchangeAssociation/>